

CO₂削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2020年度までの数値目標
事業所の 省エネ	エネルギー管理体制	焼却施設維持管理基準の徹底を推進する。	
		機器効率の低下を防止するため定期的な保守及び点検を行う。	
	空調・換気	使用頻度の高い換気ファンへのインバータの導入を行う。	
		空調機器の設定温度・運転時間を適切に管理する。	夏場27℃設定の実施
	ボイラー・給湯	起動時間・停止時間及び、適切な温度管理をする。	
		保温性の高い省エネ給湯器を推奨する。	
	照明・昇降機	使用頻度が多い箇所の照明のLED化。	
		照明スイッチを区画別に分け不要点灯を削減する。	
事務用機器・ 業務用機器・ 産業用機器	OA機器を不要時に電源遮断することで待機電力を削減する。		
	効率の良いOA機器を導入し、電気使用量を低減する。		
再生可能エネルギー・ コージェネレーションシステム・ 建物の断熱等・BEMS	ブラインド使用による日光の入射熱を低減する。		
	敷地内に緑化を整備する。		
自動車	アイドリングストップの実施。		
	車両ごとに管理表を作成しエコドライブを推進する。		
低炭素な 製品 ・ サービス	購入	エコマーク商品購入を推進する。	
		CO ₂ 排出量の少ない原材料・商品やサービスを購入する。	
	製造・販売・提供	CO ₂ 排出量の少ない梱包容器を使用する。	
運送・廃棄	廃棄物の選別を徹底し焼却物を低減する。		
	廃棄物に合わせた車両を選定することで環境負荷の少ない運送を行う。		
従業員教育 ・ 社会貢献	従業員への啓発	省エネに関する社員教育を行う。	
		環境に関する社員教育を行う。	
	社会貢献	工場周辺の清掃活動を行う。	1回/月
		あいち夢はぐくみサポーターを推進する。	地元中学校(1回/年)
その他	省資源	FAX受信のペーパーレス化を推進する。	
	社会貢献	エコキャップの収集	